

みなみっ子だより

お昼休みの小さな出来事

10月の行事予定

「校長先生、見て見て！バッタの卵（卵塊）が、廊下に落ちてみんなに踏まれそう。どうしたらいいですか？」と校長室のドアから、慌てた様子で飛び込んできたAさん。「えっ！それは大変。どこどこ？」と私も廊下に飛び出ると、確かに小さな黄色い卵塊が廊下の床に落ちています。周りを見渡すと、ウサギのモカちゃんの飼育ケースの下に、お腹（産卵管）に黄色い卵塊を抱えたバッタのお母さんがいました。どうやら、その卵塊は、バッタのお母さんの卵塊のようです。「どうしたらいいじゃろう〜」とBさん。「助けてあげなくちゃ！」とCさん。どんどん子どもたちが集まってきて、バッタの卵塊の周りに小さな輪ができました。「指で卵（卵塊）をつまむとつぶれてしまいそうなんじゃ」とAさん。そこで、「ちょっと待ってて」と、私は小さな紙を持ってきました。すると、Aさんは、その紙で上手に卵塊をすくい上げ、渡り廊下から無事に卵塊を救い出すことができました。ふつうなら、土中に産卵し越冬するはずなのですが、どうしたのでしょうかね。でも、子どもたちの優しい気持ちに触れて、バッタのお母さんも安心したことでしょう。ある日の、お昼休みの小さな出来事です。でも、そこには、子どもたちの生き物に対する優しい気持ち、愛情いっぱいのお気持ちが溢れていました。コロナ禍にあっても、子どもたちはいつも通り日常の中に喜びや楽しみを見つけています。そんな姿に触れて、私もそうありたいと思いました。

校庭には、福島県から届いた「ひまわり」が大きな花を咲かせています。運営委員会の子ども達が植えてくれました。1・6年で植えた綿も、きれいな花を咲かせた後、白い綿になってきました。マリーゴールドの黄色の花々や、サルビア、ペチュニア、大空を見上げているひまわり等を見ていると心が和みます。元気が出ます。このコロナ禍でも、変わらずきれいな花を咲かせてくれます。



そうそう、少し前ですが、4年生のUさんが校庭で小さな赤ちゃんの蛇（青大将）を見つけました。おうちでも教室でも飼えなくて困っていたので、「校長室で飼ってもいいよ」と声をかけました。名前は「たろうさん」。小さくてかわいい目をしています。生き物を愛おしむ優しい気持ちが育っているのですね。



日	曜	行 事
1	金	メディアコントロール週間 家庭学習調べ
2	土	
3	日	
4	月	計算タイムウイーク ALT 校納金引落日 英語教育推進指定校公開授業 1~4・5年生13:55下校 6年生15:00下校
5	火	全校朝会 視力検査
6	水	視力検査
7	木	視力検査予備日 生活科校外学習(1・2年)
8	金	陸上記録会予備日
9	土	
10	日	
11	月	草抜き集会 クラブ
12	火	ALT 英語タイム
13	水	いきいき班遊び
14	木	
15	金	運動会準備 1~4年生15:10下校 5・6年生16:00下校
16	土	運動会 一斉下校11:10
17	日	運動会予備日①
18	月	振替休業日
19	火	運動会予備日② ALT 英語タイム 運動だんご~10/25
20	水	就学時健康診断
21	木	
22	金	
23	土	御津中オープンスクール
24	日	
25	月	児童朝会(運営) クラブ あいさつ運動週間 スクールカウンセラー来校日
26	火	英語タイム
27	水	
28	木	
29	金	ALT
30	土	岡山市陸上記録会
31	日	

地域の皆さん、いつも登下校の見守りをしてくださってありがとうございます。2学期からもよろしく願い致します。



不審者対応訓練（9月15日）

9月30日まで岡山県はまん延防止等重点措置をとるといふことで、岡山県警の方を講師に体育館で実施する予定だった「不審者対応訓練」を中止し、各教室で実施することにしました。最初に防犯のDVDを視聴し、その後、ほとんどのクラスでは、担任が不審者になってロールプレイを行いました。「お母さんが怪我をされたので、一緒に病院に行こう」とか、「近くのスーパーまで案内してくれる？」という声かけに、はっきり大きな声で「行きません」とか「大人の人に聞いてください」など頑張る練習をしていました。いつも一緒にいる大好きな先生でも、不審者役になり、追いかけられたり、腕を引っ張られたりすると、とても怖くて声もでないことを実感したようです。ランドセルにつけているブザーも鳴らすこともできなかったようです。この機会に、ランドセルのどこに防犯ブザーをつけたら、すぐに鳴らすことができるか、おうちでも話し合ってくださいたらありがたいです。黄色いコーンの「こども110番」についても説明し、コーンを置いている場所に逃げ込む練習もしました。

こわいよ～

行きません。
大人の人に聞いてください。

お母さんが怪我をされたので一緒に病院へ行きましょう。

スーパーまで一緒に行ってくれない？

子ども見守り
110番に逃げ込んだ二人

地域には、黄色のコーンを置かせているお家があります。不審な人に出会った時には、逃げ込んで助けてもらいましょう。

ファジアーノ岡山の選手とリモートで交流したよ！3年生

その日は、朝から子どもたちはワクワクそわそわ！9月22日に、3年生の子どもたちは、キャリア教育の一環でファジアーノ岡山の選手の方々との交流する機会をもつことができました。まん延防止等重点措置の期間であったためリモートでの交流となりました。交流する選手は、馬渡洋樹選手、徳元悠平選手、石毛秀樹選手でした。クロームブックの画面から、それぞれの選手が子どもたちの質問に丁寧に答えてくれました。

質問は4つ。「①何歳からサッカーを始めたのですか」「②どうしてファジアーノに入ったのですか」「③チーム内の合言葉はありますか」「④一番強いと思う選手はどんな選手ですか」という内容でした。

4つ目の質問では、馬渡洋樹選手は、メンタル（気持ちの強い人）。徳元悠平選手は、物事を冷静に考えることができる人。石毛秀樹選手は、目標に向かって努力し、チームのためにがんばることができる人と答えてくれました。この交流が、これからの自分の未来を少しでも描く機会になってくれたら嬉しいなと思っています。





運動だんごの様子



今日は教室でお弁当！



黙食風景



先生の姿がモデル



黙食風景



運動だんごの様子



運動だんごの様子



地域の方にインタビューしました！ 「みつはかせになろう」（9月22日）3年生

総合的な学習の時間に「みつはかせになろう」というテーマで、御津地域のことについて調べ活動をしています。探検に行ったり、地域の方にインタビューをしたりして、少しずつ「みつはかせ」に近づいてきました。先日は、連合町内会長の加藤さんにお越しいただき、太陽光パネルのことや、以前その場所に宇垣中学校や高等学校があったことなどについて教えていただきました。



御津南小学校が
建っているところ
は、昔はね、
池だったんだよ



本の寄贈をありがとうございます！



「子どもたちに、たくさん本を読んでもほしい」と、地域の安信利治様より、たくさん本を寄贈していただきました。本は心の栄養と言われていています。読書を通して、子どもたちの心がさらに豊かになってくれることを願っています。このコロナ禍の中にあっても、御津南小の子どもたちのことを、我が子のように大事に思ってくださいのお気持ちに頭がさがります。本当にありがとうございました。大切に読ませていただきます。



外国語の研究授業をしました！（9月24日）5年生

9月24日に5年生が、外国語科の研究授業をしました。友だちのできることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりして、お互いの考えや気持ちを伝え合うことを目標に授業をしました。今回はクロームブックのMeet機能を活用して、中学校区の先生方にもオンラインで授業を参観していただきました。本校はどの学年もスタンダードな流れができており、無理なく楽しい授業が展開できています。研究授業の後は、授業についての反省をし、少しでも子どもたちにとってよりよい授業になるよう、全職員で研修をしています。

